

グローバル地域文化学部 卒業論文審査ルーブリック

制定 2019年10月30日

改正 2026年1月14日

施行 2026年4月1日

観点 (評価項目)	関連する 学力の要素	A	B	C	D	F ※剽窃や代筆など研究不正が 認められた場合は、すべてFとする
論理構成 (論理性・説得力)	「思考力・判断力・表現力」	・問題設定が適切であるか ・各章で論証が的確になされているか ・結論に妥当性があるか ・全体を通じた主張の一貫性があるか という点で、いずれも <u>優れている</u>	・問題設定が適切であるか ・各章で論証が的確になされているか ・結論に妥当性があるか ・全体を通じた主張の一貫性があるか という点で、 <u>ある程度できている</u>	・問題設定が適切であるか ・各章で論証が的確になされているか ・結論に妥当性があるか ・全体を通じた主張の一貫性があるか という点で、 <u>やや不十分である</u>	・問題設定が適切であるか ・各章で論証が的確になされているか ・結論に妥当性があるか ・全体を通じた主張の一貫性があるか という点で、 <u>不十分である</u>	・問題設定が適切であるか ・各章で論証が的確になされているか ・結論に妥当性があるか ・全体を通じた主張の一貫性があるか という点で、 <u>全くできていない</u>
調査の質・量	「知識・技能」	・研究主題に対する知識があるか ・先行研究文献を把握できているか	・研究主題に対する知識があるか ・先行研究文献を把握できているか	・研究主題に対する知識があるか ・先行研究文献を把握できているか	・研究主題に対する知識があるか ・先行研究文献を把握できているか	・研究主題に対する知識があるか ・先行研究文献を把握できているか
	「主体性・多様性・協働性」	・質の高い調査ができているか	・質の高い調査ができているか	・質の高い調査ができているか	・質の高い調査ができているか	・質の高い調査ができているか
		という点で、いずれも <u>優れている</u>	という点で、 <u>ある程度できている</u>	という点で、 <u>やや不十分である</u>	という点で、 <u>不十分である</u>	という点で、 <u>全くできていない</u>
文章表現の 的確さ、 論文の体裁	「知識・技能」	・外国語文献の訳出が的確であるか ・論文としての形式が整っているか	・外国語文献の訳出が的確であるか ・論文としての形式が整っているか	・外国語文献の訳出が的確であるか ・論文としての形式が整っているか	・外国語文献の訳出が的確であるか ・論文としての形式が整っているか	・外国語文献の訳出が的確であるか ・論文としての形式が整っているか
	「思考力・判断力・表現力」	・文章表現が的確であるか ・執筆要領の指示に従っているか	・文章表現が的確であるか ・執筆要領の指示に従っているか	・文章表現が的確であるか ・執筆要領の指示に従っているか	・文章表現が的確であるか ・執筆要領の指示に従っているか	・文章表現が的確であるか ・執筆要領の指示に従っているか
		という点で、いずれも <u>優れている</u>	という点で、 <u>ある程度できている</u>	という点で、 <u>やや不十分である</u>	という点で、 <u>不十分である</u>	という点で、 <u>全くできていない</u>
オリジナリティ	「主体性・多様性・協働性」	・問題設定、分析、結論などに独創性がみられるか ・外国語文献や新しい資料などを活用し、先行研究との違いを示しているか ・グローバル地域文化学部での学びを生かした研究となっているか という点で、いずれも <u>優れている</u>	・問題設定、分析、結論などに独創性がみられるか ・外国語文献や新しい資料などを活用し、先行研究との違いを示しているか ・グローバル地域文化学部での学びを生かした研究となっているか という点で、 <u>ある程度できている</u>	・問題設定、分析、結論などに独創性がみられるか ・外国語文献や新しい資料などを活用し、先行研究との違いを示しているか ・グローバル地域文化学部での学びを生かした研究となっているか という点で、 <u>やや不十分である</u>	・問題設定、分析、結論などに独創性がみられるか ・外国語文献や新しい資料などを活用し、先行研究との違いを示しているか ・グローバル地域文化学部での学びを生かした研究となっているか という点で、 <u>不十分である</u>	・問題設定、分析、結論などに独創性がみられるか ・外国語文献や新しい資料などを活用し、先行研究との違いを示しているか ・グローバル地域文化学部での学びを生かした研究となっているか という点で、 <u>全くできていない</u>